

JA埼玉ひびきののは、持続可能な農業と地域社会の発展に貢献します

ひびきの

10

2026
No.237



 JA埼玉ひびきの

JA埼玉ひびきの |

検索

URL: <https://www.ja-hibikino.jp/>

夏の農機大展示会

刈払機講習会も開催

8月22日、児玉ライスセンターで農機大展示会が開催されました。

今年は来場者向けに刈払機の安全講習会も開催され、刈払機メーカーの職員が刈払機を取り扱う際の注意点やメンテナンス方法などについて解説しました。



刈払機講習会の様子



梨まつりを開催

(アグリパーク上里・かみかわ館)

8月と9月の2度に亘ってアグリパーク上里直売所とかがみかわ館直売所で「梨まつり」が開催されました。イベント当日は両店舗で開店前から来場者が列を成すほどの賑わいとなりました。来場者は試食の梨を食べ比べながら好みにあった品種の梨を買って求めました。

— 梨まつりの様子 —



アグリパーク上里直売所



かみかわ館直売所



管内全域で水稻ドローン防除を実施

8月7日から9月の初旬にかけて当JAでは初となる管内の全地域を対象とした、水稻病害虫に対するドローン防除が行われました。

近年イネカメムシ等の病害虫が増加傾向にあることを受けて、これまで一部地区で行われていた農業散布を今年は管内全域に対象を広げ、より効率的な防除を実施することが目的となっています。

約1ヶ月の間に述べ1,850か所/330ヘクタールの水稲圃場に対して防除が行われました。



ドローンによる防除の様子



県産農産物PR企画で

特産のきゅうりを取材



取材を受ける宮崎さん (写真右)

取材は農業後継者理事でもある本庄市の宮崎孝之さんのきゅうりのハウスで実施されました。

取材当日はPR事業のための写真や動画の撮影と、インタビューが行われ、宮崎さんは鮮度の良いきゅうりの見分け方や栽培方法など、取材スタッフからの質問に丁寧に回答していました。

9月11日、埼玉県庁農業ビジネス支援課の事業の一環として、管内特産であるきゅうりの取材・撮影が行われました。

県はJAと連携して、「近いがうまい埼玉産」をキャッチフレーズに、大消費地である首都圏の中央に位置する埼玉県の立地の優位性を活かしたPR事業を企画中。その中で、全国でも有数の生産量を誇る農産物の1つであるきゅうりをピックアップしました。



ひびきの10月号 2026 No.237

目次 CONTENTS

- | | | | |
|-----|---------------------|-------|--------------------------------------|
| 2~3 | ひびきの地域ニュース/CONTENTS | 12~14 | JAインフォメーション |
| 4~5 | イチ押しニュース | 15 | ひびきの通信 |
| 6 | 生き活きWOMEN女性部 | 16 | クロスワードパズル |
| 7 | 青年部だより | 17 | 新規加入促進運動・増資運動のお知らせ
／理事会報告／事業の概要／他 |
| 8~9 | ひびきの広場 | 18 | 埼玉ひびきの友の会日帰り旅行開催のお知らせ
／編集後記 |
| 10 | 法律相談Q & A | | |
| 11 | 営農技術情報 | | |



★JA埼玉ひびきのSDGs 取組決議

JA埼玉ひびきのは、令和3年3月の理事会で「持続可能な食料の生産と地域農業の振興、農を中心とした豊かな地域づくり」に向けて独自のSDGs取組決議を行いました。今後もJAグループ組織を通じて積極的な働きかけを行っています。



「笑味(えみ)ちゃん」
JAグループでは、国産農畜産物の使用・購入を推進する「みんなのよい食プロジェクト」に取り組んでいます。

埼玉ひびきの一元出荷協議会 第50回通常総会及び取引協議会を開催



8月31日、埼玉ひびきの一元出荷協議会は50回目の通常総会と取引協議会を開催しました。「ひびきのホール」で開催された通常総会で令和7年度事業の総括が行われるとともに、一部規約の変更を含む令和8年度事業の議案が審議にかけられ、原案通りに承認・可決されました。

また、通常総会終了後に本庄市の五州園で開催された取引協議会では全農さいたまが春きゅうりの販売情勢について説明した後に作型の集約などの秋きゅうりの販売方針について審議が行われました。

出席した協議会役員からは「人件費・資材費などの経費の上昇を販売価格に反映してほしい」などの要望が市場関係者らに対して出されました。協議会の会長を務めるJAの五十嵐雅樹組合長は「今年度はひびきの一元にとって大きな転換期にあたる年。引き続き関係団体に働きかけを行いながらも、産地としてできる努力には全て取り組んでいきます」とお話ししました。



第50回通常総会



埼玉ひびきの一元取引協議会

8月19日、本庄早稲田国際リサーチパークが主催する本庄市民総合大学講座が南部営農経済センターで開催され、夏休み中の児童ら8名が参加しました。

「地元の農産物はどのように流通しているか？」をテーマとした今回の講座では、JAの織茂弘充総務部長が講師を務め、児玉郡市の農産物と流通の仕組みや、その中でJAが担う様々な役割についてパワーポイントを用いて解説しました。

座学終了後、参加者の皆さんは同センターのひびきの南部選果場を訪れ、出荷されたナスが選果機によって選別され、箱詰めされるまでの流れを見学しました。

また、講座の最後には、同選果場に出荷されたナスと「かなな清流米」のバックご飯が参加した児童たちに贈られました。

児童の皆さんは「地元の野菜について知らなかったことをたくさん知ることができて、とても面白かった」と話していました。



パワーポイントによる座学の様子

JAで市民総合大学講座を開催



7月29日、営農支援課は南部営農経済センターで灌水チューブの実演会を開催しました。

近年続く定植時期の乾燥への対策として企画されたもので管内の各地区から約15名の生産者が参加しました。

実演会では農業資材メーカーの住化アグリテックのスタッフが講師を務め、様々な用途に応じた灌水チューブやろ過機などの資材を紹介しました。



実演会の様子

灌水チューブ実演会を開催（営農支援課）





第8回JA埼玉ひびきのカップサマーチャレンジ2026

8月15日と16日に「第8回JA埼玉ひびきのカップサマーチャレンジ2026」が開催されました。女子の部は「タカハシソースエコーピア」で、男子の部が「カミケンシルクドーム」で開催され、県内各地から集まったチームが3つのブロックに分かれて熱戦を繰り広げました。大会を主催したJAからは各ブロック優勝チームへ記念トロフィーが授与され、参加した全チームに賞状とバスケットボール、かんな清流米のパックご飯が贈られました。また、今年は各チームから選出された選手に優秀プレイヤー賞として計54袋のニッポンエールグミが贈呈されました。



試合の様子



女子各ブロック1位



鴻巣ミニバス



岡部ミニバス



上里ブルーウィンズ

男子各ブロック1位



児玉ミニバス



鴻巣ミニバス



本庄ミニバス

夏休みの食農体験!!

ちゃぐりんフェスタを開催

3

すべての人に
健康と福祉を

4

質の高い教育を
みんなに

8月にJA管内5地区の学童を対象とした「ちゃぐりんフェスタ」が開催されました。JAが次世代への食農教育を目的に毎年行っている地域貢献活動の一環です。今年は各地区から延べ160人の児童が参加しました。児童たちは美里町の「のぐちブルーベリー園」での収穫体験や地元女性部の皆さんとの料理体験、消防署による消防講話や車両見学、家の光協会提供の体験型動画講座「JAサテライト」でのスライム作りなど様々な体験を楽しんでいました。



児玉地区

きらきら学童保育クラブ



美里地区

みざくら学童



神川地区

あおやぎ学童



上里地区

七本木放課後児童クラブ



本庄地区

じいじとばあばの宝物



きれいなスライムが出来ました



女性部の皆さんと料理をしました



ハンドベルを演奏しました



ブルーベリーがいっぱい穫れました



消火器訓練に挑戦しました

健康で風土に合った食生活研修会 (児玉地区女性部)

9月10日、JA本店調理室で児玉地区女性部（杉山ヨシ子部長）が「健康で風土に合った食生活研修会」を開催しました。「JA女性組織共同購入運動品目を使った地産地消料理」をテーマとして「厚揚げとほうれん草の麻婆あんかけ」や「ごぼうとカマンベールチーズの揚げ焼き天ぷら」、「すりおろしにんじンドレッシング」などに挑戦しました。

班ごとのメンバーで協力して取り組み、どのお料理もおいしく出来上がりました。



料理教室の様子



完成したお料理▶



4 食の正しい食べ方をみんなに



17 パートナーシップで目標を達成しよう



スイーツ作りに挑戦!! (本庄地区女性部)

9月4日、JA本店調理室で本庄地区女性部（金井清子部長）がスイーツ作り教室を開催しました。

同地区女性部員の高橋啓子さんを講師として、米粉のマフィンとストロベリーシェイク作りに挑戦しました。参加した部員の皆さんは交代で生地をかき混ぜ、チョコレートとバナナの2種類のマフィンを作りました。出来上がった生地をオーブンでじっくり焼くとふっくらとしたマフィンが完成しました。



マフィン作りの様子



4 食の正しい食べ方をみんなに



17 パートナーシップで目標を達成しよう



神川地区女性部日帰り研修旅行を開催 ～両国国技館で大相撲を観覧～

9月25日、神川地区女性部（松本由紀子部長）は日帰り研修旅行を開催しました。午前中に神川ライスセンターを出発した参加者の皆さんは、バスで両国国技館へ向かい、大詰めを迎えた大相撲九月場所を訪れました。2階席から観覧した皆さんは、途中でお昼のお弁当を食べながら力士たちの迫力ある取り組みを最後まで楽しみました。



大相撲を楽しんだ皆さん

4 食の正しい食べ方をみんなに



17 パートナーシップで目標を達成しよう



リズムウォーキングで楽しくエクササイズ!! (上里地区女性部)

9月11日、上里営農経済センターの会議室で上里地区女性部（大塚眞智子部長）が体操教室を開催しました。

今回は健康体操インストラクターの資格を持つ高嶋和泉副部長を講師として、音楽に合わせて体を動かすリズムウォーキングに挑戦しました。参加した部員の皆さんは童謡を歌いながらウォーミングアップをした後に、歌謡曲に合わせて全身を動かすエクササイズに取り組み、みんなで楽しく、気持ちの良い汗を流すことが出来ました。



みんなで楽しくエクササイズが出来ました

3 すべての人に健康と福祉を



17 パートナーシップで目標を達成しよう



青年部だより

新規部員
募集中!!

加入要件等詳細は
各地区の営農経済センターまで
お問い合わせください



勉強会・現地検討会を開催（本庄地区青年部）

7月30日、本庄地区青年部（小暮瞬部長）は本庄営農経済センター会議室で勉強会を開催しました。農閑期を利用した今回の勉強会では農業資材メーカーの関係者を講師として、微生物を活用した土づくりについて講習を受けました。

また、9月3日には青年部主催の現地検討会を開催。部員8名がきゅうりのハウスを主として、その他定植後のキャベツ・ネギの圃場や水耕栽培の小葱のハウスを巡回しました。現地検討会では巡回したハウスや圃場ごとに野菜の生育状況を確認し、栽培管理や病虫害の防除などについて幅広く意見交換が行われました。



勉強会の様子



現地検討会の様子

冬の収穫体験に向けて じゃがいもの植え付け作業を実施（上里地区青年部）



9月14日、上里地区青年部（岡部凱倫部長）は町内保育園等の園児を対象としたじゃがいもの収穫体験に向けて種芋も植え付け作業を実施しました。

収穫体験は地元への地域貢献活動として毎年実施している取り組みで、昨年は町内6つの保育園・こども園の園児たちを招待しました。

今年は長雨の影響で昨年より1週間遅い植え付けとなりました。

上里地区青年部とJA上里営農経済センター及び上里町役場の職員らが午前9時頃から作業に当たり、アグリパーク上里直売所前の圃場に計200キロ相当の種芋を定植しました。収穫体験は12月の下旬頃に実施される予定です。



植え付け作業の様子



表紙のひとの紹介



～いつか誰かの目標となれるように～

美里町白石 ふくしま 福島 だいじゅ 大樹さん(37)

子どもの頃から農業が身近にあり、農業を営むことに憧れを持っていたという福島さんは一念発起して新規就農。近隣のいちご農家さんのもとで1年ほど修業を積んだのちに、今年から地元の美里町で独立されました。出来たばかりのハウスでは「あまりん」いちごを10アール栽培する予定で、市場出荷からスタートして徐々に販路を広げていきたいとのこと。

福島さん曰く、農業の良い所は自分自身で仕事をコントロールできることで、仕事に対してすべての責任を負うことはプレッシャーである一方で、最初から最後まで自分で手を施して価値のあるものを作り出せることに大きな魅力を感じるそうです。

今後の目標について何うと「経営基盤を整えることと、栽培面積を増やしていくことが当面の目標です。また、見る人が農業に対して良い印象を持てるような経営を目指していきたい。そうしていつの日か、誰かの目標となるような農家になれたらいいなと思ってます」とお話ししてくださいました。



～食とスポーツをつなげる挑戦を～

神川町新里 しみず 清水 としのり 俊典さん(40)



神川町新里にお住まいの清水俊典さんは、25歳の時に家業を継ぐ形で就農しました。現在は施設ハウスで50アールのきゅうりと水稻を栽培しています。また、清水さんには今年の6月からJAで若手農業者を代表する農業後継者理事を務めていただいています。

清水さん曰く、同じきゅうりでも天候などの要因で生育状況が年ごとに様変わりするため、毎年が新しい勉強になることが農業の難しさである一方で、面白さでもあるとのこと。また、手間をかけた分だけの成果が自分に還ってくるところも農業の醍醐味だそうです。

農業を始める前はプロのサッカー選手としても活躍されていた清水さんは、現在も上里町のクラブチームで小学生たちにサッカーを教えています。

今後の目標について何うと「将来的には食とスポーツをつなげる取り組みに挑戦してみたい。サッカー選手として歩んできた自分の経験を何らかの形で地元の農業に還元したいです」とお話ししてくださいました。

日々の いろどり

「日々のいろどり」では管内の組合員さんがお持ちの趣味についてご紹介します。

かない としひろ
金井 利廣さん(78)

本庄市宮戸にお住まいの金井利廣さんのご趣味は、楽器の演奏です。元々音楽が好きだった金井さんは、退職を機にピアノやサックス、ギターなど様々な楽器の演奏に挑戦しました。音楽を通じてできたお仲間とともに、ギターやオカリナ、ハーモニカなどで昭和の流行歌や童謡を演奏する「ブルーベリーズ」と、サックスバンド「The Sax Four 爺 Men」を結成。2つのグループを掛け持ちし、地元でのイベントや福祉施設への慰問活動など、年間20回にも及ぶ演奏会に取り組んでいます。



金井さんご自慢のギターとサックス

また、本庄市グラウンド・ゴルフ協会の代表も務めている金井さんは、グラウンド・ゴルフに、演奏会の練習にと、忙しくも充実した日々を過ごしているとのこと。地元宮戸のチーム「今こそ青春！」で活動する傍ら、グラウンド・ゴルフの普及にも精力的に取り組んでいます。

「『今こそ青春！』は私の座右の銘でもあります。何歳になっても、一歩踏み出すことで開ける人生がある。ハタハリでもいいから『今が一番楽しい時！』『今を楽しもうっ！』と思う前向きな姿勢を持ち続けることが大事だと思っています。一緒にグラウンド・ゴルフで汗を流せる仲間も募集しています。」とお話ししてくださいました。

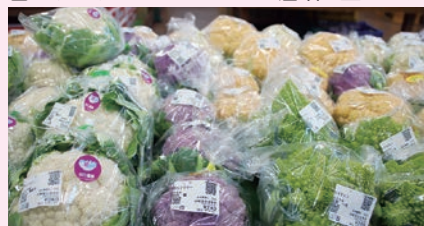


第二の青春を謳歌している金井さん

直売所
Smile スマイル 便り



最盛期にはたくさんのブロッコリーと色とりどりのカリフラワーが店頭に並びます



児玉郡市はブロッコリーとカリフラワーとともに全国でも有数の生産量と出荷量を誇る産地です。指定野菜にもなったブロッコリーはビタミンと食物繊維が豊富な代表的な緑黄色野菜。カリフラワーは定番の白色の他、オレンジ色や紫色をはじめとしたカラフルカリフラワーと呼ばれる品種があります。白色はまろやかな味わいの一方で、オレンジは歯ごたえがしっかりしていて甘味が強いのが特徴。また、アントシアンを含む紫色はサラダのつけ合わせにおすすめです。

10月中旬ごろから品種をリレーしながら3月頃まで出荷されます。季節の変わり目で体調を崩しやすくなるこの時期、栄養豊富なブロッコリーとカリフラワーを食べて元気に乗り切りましょう。



作り手



あおぞら館直売所
おかぜりばんいち
岡芹 文一さん (72)

定年退職を機に家業の農業を引き継いで以来、13年間露地野菜を主に栽培。現在はあおぞら館直売所生産者部会の部会長を務められています。

昨年は乾燥したかと思えば、今年は例年になく長雨となり、異常気象に振り回される年が続いています。それでもお客様に喜んでもらえる良質で、お手頃な野菜を提供することをモットーに農業に励んでいるとのこと。

「ブロッコリーも、カリフラワーも軸が太くて重いもののおすすめです。特にカラフルカリフラワーは食べ方が分からないという人も多いので、美味しく調理できるレシピを広めたりして、たくさんの方に良さを知ってもらいたいです。」

JA埼玉ひびきの
LINE公式アカウント



直売所情報は
こちらから



息子が会社で横領 連帯保証を取り消せる？ 退去妨害に当たれば取り消せる

Q1 息子Bは、私Cの身元保証でA社に就職しました。2年後、Bは、A社で800万円横領しました。私とBは、A社で職員らに囲まれ、「身元保証人だから800万円の連帯保証をしてくれ」等と言われました。私は、「相談してから決めたので待って欲しい」と何度も断りましたが、A社は、「待てない。休みも返上しているんだ、いい加減にしてくれ。時間が無い」と繰返されたので、観念して署名しました。この連帯保証を取り消せないでしょうか。

A1

身元保証人の責任額は、A社の過失の有無やBの業務等の事情で決まり（身元保証に関する法律5条）、Bの横領した全額とは限りません。他方、連帯保証人は、全額です。

Cは、連帯保証の意味や内容を理解して署名した以上、契約は有効に成立します。ただ、本件では、消費者契約法の退去妨害に基づく取消し（同法4条3項2号）ができそうです。

その要件は、「事業者が契約の締結の勧誘をしている場所」から、消費者が「退去する意思を示した」にもかかわらず、「退去させない」で「困惑」した結果、連帯保証をしたことです。

Cは、A社に対し、「相談してから決めたので待つて欲しい」と何度も伝えているので、署名前に外に出たい、つまり、A社から「退去する意思を示し」ています。

監禁したのではなくても、心理的に退去を著しく困難にさせれば、「退去させない」に当たりますが、A社は、「待てません。休みも返上しているんだ」等と繰返して、その場での署名を強硬に求めたので、CをA社から「退去させな」かったと言えます。

Cは、自由な判断が困難な状態で観念して署名したので、「困惑して」契約していません。

本件では、Cは、連帯保証契約を取消しできるでしょう（横浜地裁令和5年3月28日判決）。

配偶者居住権とはどんな権利？ 建物を終生無償で居住できる権利

Q2 夫が亡くなり、相続人は妻の私と、長男、次男の3人です。遺産は、夫と私が暮らしていた土地建物と、預貯金です。息子たちは、土地建物を息子たちが取得し、預貯金を私が取得し、建物には引き続き私が住んでいてよい、と言っています。私は、息子たちの考えでよいのですが、将来、息子たちに土地建物を売却されないかが心配です。妻には配偶者居住権があると聞いていますが、どのような権利ですか。

A2

配偶者居住権とは、夫婦の一方が死亡した場合に、遺された配偶者がそれまで居住してきた建物を取得しなくても、同建物に終生または一定期間、無償で住み続けることができる権利です（民法1028条）。

配偶者居住権が認められるためには、①遺産分割協議、②遺言または③審判において、配偶者が配偶者居住権を取得することが必要です。本件では、息子たちはあなたが建物に住み続けることを了解しますから、遺産分割協議書を作成し、あなたが配偶者居住権を取得することを明記しておけば良いでしょう。

息子たちに将来建物を売却されることが心配ならば、建物に配偶者居住権の登記をしておけばよいでしょう。この登記があれば、建物の買い主に対しても配偶者居住権を主張することができます。この登記をするためには、建物を取得する息子たちとあなたが共同で登記申請することが必要です。建物を取得する息子たちには、この登記申請に協力する義務があります（民法1031条）。

建物に配偶者居住権の登記があれば、あなたは、土地の買い主に対しても配偶者居住権を主張することができます。土地の買い主は、配偶者居住権付建物が存在する土地を購入したのですから、あなたに対して立ち退きを求めたり、地代を要求することはできません。

小麦の栽培について

令和9年産小麦の更なる収量・品質向上に向けて、下記の栽培暦を参考にポイントを押さえて作業を行いましょう。



小麦「さとのそら」栽培暦

月	10	11			12			1			2			3			4			5			6	
旬	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
作業	ほ場準備	基肥		除草剤散布						除草剤散布			追肥						赤かび病防除				目標収量 480kg/10a	収穫
生育		は種		出芽期			分げつ期				麦踏み	麦踏み	麦踏み	麦踏み			茎立期		出穂期				成熟期	

ほ場準備

- 土壌pH6.5程度に矯正。
- 明きょを掘削し、排水路へつなげる。
- 耕起深度は15cmを目標とする。
- 苗立ちや除草剤の効果を高めるため、碎土は丁寧に行う。

施肥（水稻あと作）

- 基肥：窒素成分で6～8kg/10a程度（施肥例）成肥料14-14-14 50～60kg/10a
- 追肥：窒素成分で3～4kg/10a程度（施肥例）さとのそら追肥専用536（15-3-6）20～25kg/10a
- 硫酸（21-0-0）15～20kg/10a
- 基肥一発肥料：窒素成分で10～12kg/10a程度（施肥例）軽量さとのそら専用1号（22-10-10）50kg/10a
- ・生育状況により追肥の必要性を検討

《ポイント!!》

生育後半に窒素吸収量が増加するため、収量増加に向けて必ず追肥をしましょう。

は種

- は種時期：11月15日～11月30日
- は種量：5～7kg/10a
- は種深：2～3cm程度（深まきは避ける）
- 鎮圧：出芽揃いや除草剤の効果を高める。
ただし、ほ場が湿っている、降雨が予想される場合は鎮圧しない。

除草剤

- は種後～出芽前に土壌処理剤を必ず散布する。
- 生育期の茎葉処理剤は、雑草の種類や大きさに適した薬剤を使用する。（処理時期の遅延に注意！）

麦踏み

- 3枚目の葉が出たら実施する。2週間以上間隔を空けて茎立期までに3～4回実施する。
- 早まきや暖冬年は、麦踏みの回数を増やす。
降雨で土壌が湿っている場合は、生育不良を招くので行わない。
- 麦踏みは、耐倒伏性及び耐寒性向上、分げつの発生促進、過剰な生育抑制等の効果がある。

赤かび病防除

- 出穂後7～10日頃（開花最盛期）を目安に必ず防除する。
※降雨が続く場合は、1回目の7～10日後に追加防除を行う。

《注意!》

農薬により使用時期（収穫前日数）が異なるため、必ず使用前にラベルの記載内容を確認する。

収穫・乾燥

- 成熟期：穂軸や粒は緑色が抜け、粒には爪跡がわずかにつく頃。
- 収穫適期：穂がわん曲し始めた頃。（成熟期後3～4日が目安）
- 穀粒水分30%以下で収穫する。
- 早刈りや刈り遅れによる倒伏は品質低下を招くため、適期収穫に努める。
降雨後や早朝、夕刻は露が付くので避ける。
- 収穫後はタンク内に放置せず、速やかに乾燥を開始する。



収穫適期の
「さとのそら」

組合員向けイベント開催のお知らせ

組合員・組合員家族は無料
組合員以外の方はお一人様1,000円
*参加費は当日現金でのお支払いになります

各講座の定員は30名まで。定員に達し次第、受付終了となります。
講座別の二次元コードからお申込みください。

詳細はJ A 埼玉ひびきのホームページまで



2026年11月21日 (土)

上里支店 上里町七本木165-3

AM10:00~11:00

パステルアート命名書講座



PM2:00~3:00

マジック講座



2026年12月6日(日)

美里支店 美里町木部343

AM10:00~11:00

フレイル予防講座
(足裏トレーニング)



PM2:00~3:00

レジンアクセサリー講座



2027年1月16日 (土)

本庄南支店 本庄市早稲田の杜1-14-1

AM10:00~11:00

フレイル予防講座
(全身トレーニング)



PM2:00~3:00

レジンアクセサリー講座



2027年2月6日 (土)

児玉支店 児玉町吉田林48-1

AM10:00~11:00

フレイル予防講座
(手と足のトレーニング)



PM2:00~3:00

レジンアクセサリー講座



お問合せ先 総務部 企画総務課 TEL 0495-24-7711

高額な現金出金・振込時の警察への通報について

日頃より当組合をご利用いただき、誠にありがとうございます。

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になっております。

お客様が金融犯罪の被害に遭われることのないよう、当組合においては、埼玉県警察本部からの指導により、お客様から一定基準に該当する高額な現金出金や振込のお申し出を受けた場合等は、職員からお声がけをさせていただくほか、警察への通報を行うことが求められています。

お客様の大切な資産を金融犯罪からお守りするための取組みですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

組合員の皆様へ

JA埼玉ひびきの アグリホール上里

フラワーアレンジメント教室

11/3
(火・祝)



※写真はイメージです

JA埼玉ひびきの アグリホールでは、組合員の皆様に向け、
フラワーアレンジメント教室を企画しております。

定員がありますので、参加をご希望の方はお早めにJAまでお申込みください。

開催場所 アグリホール上里

時間 10:00～12:00

参加費 アグリ倶楽部会員は無料当日加入も無料
(一般の方:2000円) 1名につき

定員 20名

※アレンジした花はお持ち帰りいただけます

『サルビア』 10:00～12:00
リニューアルに伴う内覧会同時開催!!

【安置室
完 備】



お申込・お問い合わせは、JA・催事相談センター・アグリホールまで
催事葬祭センター ☎0495-72-8778 アグリホール上里 ☎0495-35-3152

人形・ぬいぐるみ・写真供養祭における義援金寄付のご報告

7月12日にアグリホール児玉で開催いたしました「人形・ぬいぐるみ・写真供養祭」では、多くの皆様にご参列いただき誠にありがとうございました。当日会場にてお預かりした皆様からの温かい寄付金は、全額を熊本地震の被災地支援のため熊本県へ義援金として寄付いたしましたことをご報告申し上げます。皆様の深いご理解とご協力に心より感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。





アンパンマンと
交通ルールを
学ぼう!



日時 2026年11月29日(日) 開演 13:30～(開場12:30)

場所 美里町 遺跡の森館

埼玉県児玉郡美里町大字木部574番地

参加無料
チケット制

主催: JA埼玉ひびきの

お問い合わせ先: 0495-24-7713 (普及保全課)
またはお近くの支店まで

応募期間: 2026年9月18日(金)～10月25日(日)

応募方法

参加ご希望の方は、右記の2次元コードよりお申し込みください。

応募多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。

※ご提供いただいた個人情報は、JAおよびJA共済連の事業および各種サービスの提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。また、JAおよびJA共済連は「個人情報保護方針」を定め、個人情報の保護に努めております。
※状況により開催内容が変更または中止となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。その場合はJAホームページにてお知らせいたしますのでご確認ください。
※カメラやビデオカメラでショー内容を撮影するのはご遠慮願います。※個人によるトラブルや事故については、主催者は責任を負いかねます。

応募はこちらから



- ・当選メールがチケットの代わりとなります。入場時に画面の提示をお願いいたします。
- ・チケットを他人に譲渡したり、金品に交換することはできません。



コリスさん

【編】おいしそうなお味の秋の味が詰まったイラストありがとうございます。見ているこちらも秋の味覚を食べたくなる素敵なイラストですね。

ひびきの通信

今月のテーマ

秋の味覚

*イラスト・コメントを掲載させていただいた方には、JA商品券をプレゼントいたします。



ほりていんさん

【編】栗ご飯がとてもおいそうですね。秋の味覚を味わえるワクワクがイラスト全体から伝わってきます。



まーちゃんさん

【編】色とりどりの秋の味覚が丁寧に描かれていますね。あれも食べたいこれも食べたいと目移りしそうです。



いちたさまさん

【編】秋と言えば焼き芋。風が冷たくなってきた季節に食べる熱々のさつまいもはより一層おいしいですね。

【編】栄養満点で焼いてもよし、ふかしてもよし。おいしいものはいいですね。ありがとうございます。長年親しんできた食べ物はまだ格別ですね。

★新米の魅力は毎年楽しんでいますが、「何よりもごちそう」で、心から満たされるのを感じます。自家製の漬物が新米に花を添えて家族の笑顔あふれる時間を増やしてくれませんか。

【編】旬の味覚は数多くありますが、やはり新米の魅力は大きいですね。特に炊き立ては何を添えてもいいですね。今から楽しみです。

★私の秋の味覚といえばさつまいもです。「栗よりうまいさつまいも」「九里四里うまい十三里」さつまいものふかしたのがおいしい。毎日食べてもおいしい、あきない。食糧のない時代、おやつはさつまいもだったのですね。おさら愛着があります。

トコちゃんさん

【編】カラフルなイラストは豊かな秋の実りを表現している一方で、鉛筆で描き込まれたこちらのイラストからは涼しげな秋の風情を感じます。他のイラストとはまた違った秋の良さが表現されていますね。



すずちゃんさん



★秋といえば、ブドウ、サンマもありですが、家族で協力してもみ種まきをして、母が育てたお米が実り、新米を食べるのが楽しみです。小さい頃から、自分の家で収穫したお米しか食べた事が無いけれど、我が家のお米はとってもおいしいので大好きです。新米のおにぎり最高♡

マロンさん

2月号のテーマ

はるじたく「春支度」

冬支度とはよく聞きますが、衣替えやお部屋の模様替え、畑の作付け計画など、春に向けてもやっておくことは何かとありますね。

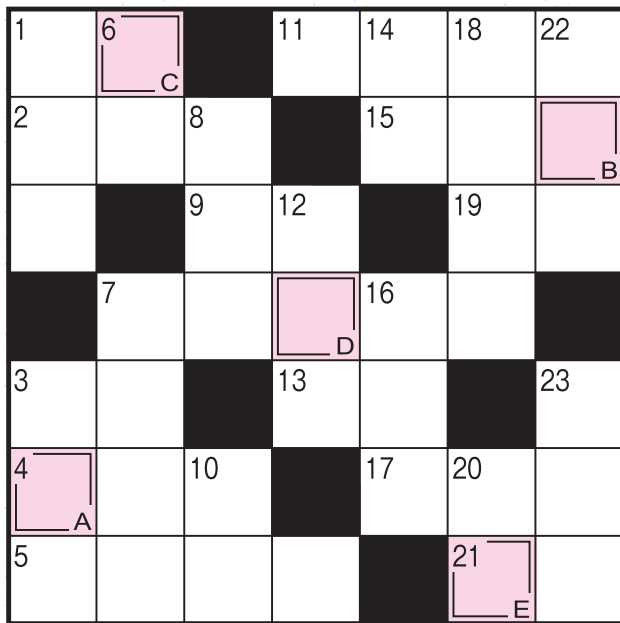
皆様それぞれの、春を迎えるための準備に関するお便りをお待ちしております。

ひびきの通信では、季節ごとにテーマを考えて、皆様からのイラストや写真、エピソードを募集しています。また広報誌やJAに対するご意見・ご感想や、テーマ以外のエピソードにつきましてもお待ちしております。

イラストやご意見等につきましてはクイズ解答用紙をご利用ください。イラストは原則こちらでお預かりし、返却いたしませんので、返却希望の方はその旨お書きください。

*フルカラーでご紹介いたしますので、きれいに描けたイラストは、FAXではなく原本をお送りください。

応募締切：12月30日(水)必着



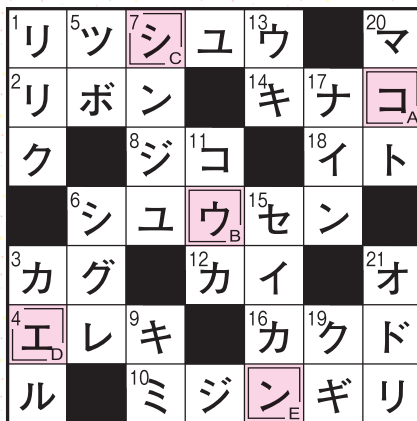
二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

☆ヒント☆

自然を楽しみながら歩くレジャーで

8月号の答え

コウシエン
A B C D E



タテのカギ

- ①おでんにつける黄色い薬味
- ③アフリカ大陸北部に広がる——砂漠
- ⑥仏花によく使われます
- ⑦運動会の競技のひとつ
- ⑧小豆は昔、赤い——と呼ばれました
- ⑩えんぺらがある魚介類
- ⑫ダーウィンが提唱した——論
- ⑭夫の配偶者です
- ⑮皮がむきやすい黄色い果物
- ⑮秋桜ともいわれる花
- ⑮いざというとき、体を膨らませる魚
- ⑮酒などを買う前に、味や香りを確認
- ⑮『考える人』で知られる彫刻家

ヨコのカギ

- ①——食べば鐘が鳴るなり法隆寺（子規）
- ②ヒトコブだったたりフタコブだったたり
- ③味噌煮にしてもおいしい魚
- ④元のものから分かれ出ること。新たな問題が——する
- ⑤橋につけられた柵
- ⑦油絵を描くのに使う布。画布ともいいます
- ⑨——の上にも三年
- ⑪転居、屋移りともいいます
- ⑬漢字から作られました
- ⑮歯を抜くときにかけるもの
- ⑮付けている人は誰なのかが書いてあります
- ⑮寺院に入るときくぐることも
- ⑮彼はクラスで——を抜いて足が速い

お知らせ

公式ホームページからの解答も受付いたします。お問い合わせフォームから「お問い合わせ内容」欄にクロスワードパズルの答え（匿名希望の場合はペンネームも）を入力し、送信してください。住所・電話番号は、必ず入力してください。お送りいただいた解答に個別の返信はいたしません。当選者については、誌面にて発表いたします。

応募方法

解答用紙にクロスワードパズルの答え・住所・氏名等をご記入の上、最寄りの支店へお届けください。左記住所への郵送やFAXでも構いません。

2月号誌面にて当選者を発表いたします。

抽選で10名様にJA商品券をプレゼントいたします。ご応募お待ちしております。

本庄市早稲田の杜14-1

JA埼玉ひびきの 企画総務課まで
FAX番号 0495-231718

締め切りは、12月30日(水)です。

【個人情報の取扱い】

皆様からの応募等による個人情報につきましては、一部本誌への掲載と商品券発送以外の目的には使用いたしません。あらかじめご了承ください。

8月号当選者

おめでとうございます！

伊藤和江さん（本庄市）
のりちゃんさん（本庄市）
板垣莉世さん（上里町）
ふじばあさん（上里町）
ダ イさん（美里町）
ひろちゃんさん（美里町）
えりちゃんさん（本庄市児玉町）
ひまわりさん（本庄市児玉町）
ポンちゃんさん（神川町）
いっちゃんさん（神川町）

～新規加入促進運動・増資運動のお知らせ～

令和8年11月1日から令和9年3月31日までの間、新規正組合員加入促進運動・増資運動を実施いたします。当組合の職員が皆さまのご自宅へご訪問することがありますので、何卒ご協力をお願い申し上げます。

1. JA（農協）とは

JA（農協）は人々が助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに、組合員農家の農業経営と生活を守り、よりよい地域社会を築くことを目的としてつくられた協同組合です。この目的のためにJAは組合員の農業経営や生産技術についての指導や、生活についてのアドバイスをを行うほか、生産資材の共同購入、農産物の共同販売、農業生産や生活に必要な共同利用施設の設置などを行っています。

2. 増資の目的・手続きについて

(1) 農業生産の拡大

当JA管内の「農家の生産規模拡大」「施設園芸農家の生産振興の促進」を行う設備投資や経営基盤の強化のために、増資をお願いしたい。

(2) 老朽化したJA施設の修繕

各地区の支店建物や経済事業所等の老朽化による大規模修繕が必要となるため、増資をお願いしたい。

(3) 自己資本の増強

国際的な会計基準強化の流れから、JA事業においても自己資本の増強にかかる監督基準が一層厳格化され、自己資本の増強が必要となるため。

＜新規加入・増資奨励＞

新規加入・増資で以下の条件を満たした組合員の皆さまには、加入奨励としてJA商品券を進呈いたします（いずれも1人1回限り）

①新規加入の皆さま（1万円以上）加入奨励としてJA商品券500円分を進呈します。

②増資をしていただいた組合員の皆さまに対して、10万円を1口としてJA商品券500円分を進呈します（最大15,000円）。

※新規加入の方でも、10万円以上を出資していただいた場合は、同様の対応をさせていただきます。

* 加入要件等の詳細につきましては最寄りの支店までお問合せください。

理事会報告

令和8年8月28日（金）開催

協議事項

(1) 役員の率先垂範項目の見直し及び増資計画（案）について

(2) 当組合理事からの借入申込（案）について

(3) 当組合理事からの購買取引について

(4) 新基本計画実装・農業構造転換事業（選果機再編合理化）の取組について

(5) 組合員出資口数の減少について

報告事項

(1) JAバンク基本方針に基づく体制整備モニタリング報告について

(2) 組合員の加入及び脱退の状況について

(3) 経営改善計画原案の中間報告について

(4) 本庄市農業委員候補者について

(5) 令和8年度7月相談・苦情定期報告について

(6) 令和8年度7月末資金調達・運用状況報告について

(7) 熊本地震における全国相互連携の発動について

(8) 令和8年度産米概算金について

(9) 令和8年度8月相談・苦情定期報告について

理事会報告

令和8年9月28日（月）開催

協議事項

(1) JAバンクレベル格付に係る当組合の経営改善計画の策定（案）について

(2) 臨時総代会の開催日程（案）について

(3) 当組合のリスク評価書の改正（案）について

(4) 臨時職員就業規則の一部変更（案）について

(5) コンプライアンス・マニュアルの一部変更（案）について

(6) カスタマーハラスメント基本方針の一部変更（案）について

(7) 当組合理事からの借入申込（案）について

(8) 令和8年度産米概算金について

(9) 令和8年度8月相談・苦情定期報告について

(10) 組合員出資口数の減少について

(11) 令和8年度仮決算監事監査計画及び日程について

(12) 組合員の加入及び脱退の状況について

(13) トーマツによる有効性調査報告について

(14) 組合員加入・増資運動要領の設定について

(15) 「ひびきの結Youツアー」の催行延期について

事業の概要

令和8年8月31日現在

貯金残高	1,575億1,463万円
貸出金残高	253億6,967万円
長期共済保有高	2,551億9,613万円
販売品取扱高	24億2,479万円
購買品取扱高	17億9,665万円
出資金残高	19億9,901万円

みなさまの疑問や不安を何でもご相談ください。無料相談会のご案内

相談希望日の1週間前までに企画総務課（☎24-7711）もしくは、最寄りの支店窓口にてお申し込みください。 ※要予約・先着順

無料法律相談
（会場：JA本店）

（おひとり30分まで）

12月14日（月）・1月12日（火）
午後1時30分から

※ご予約後のキャンセルは、前日までにご連絡いただきますようお願いいたします。

JA埼玉ひびきの 友の会

漁港直送の浜焼き・海鮮丼食べ放題の昼食と 圧巻！大迫力のYOKOSUKA軍港めぐり 日帰り

旅行
出発日

令和8年11月30日(月) 日帰り

参加
料金

大人お一人様 **12,000円**

先着120名様！

10月13日(火) 受付開始

※ただし定員になり次第締め切らせていただきます。



※画像は全てイメージです。



★★★1日のスケジュール (予定) ★★★

JA埼玉ひびきの管内 (7:15~7:45発) ===

===◎漁師料理 よこすか (11:00/12:15)
【浜焼きバイキング・海鮮丼のつけ放題の昼食】

===◎YOKOSUKA軍港 めぐり
(13:00/14:00) 【遊覧船 乗船】

===◎よこすかポートマーケット(14:20/14:50)
【東京の紅葉名所】

===JA埼玉ひびきの管内 (17:45~18:15着)

※時間は目安です。
天候・交通状況等により変更となる場合がございます。

ポイント

- ① アメリカ海軍や海上自衛隊の艦船を間近で見ることができる、日本て唯一のクルージングツアーへ！
- ② 浜焼き50種類、海鮮丼のつけ放題、ネタ寄せ放題、肉類もあり！70分間漁港直送の魚貝をご堪能！
- ③ 干物詰め合わせセットのお土産付！

■定員／120名

■添乗員／全行程同行します。

■食事条件／朝0回・昼1回・夕0回

■利用予定バス会社／秩父鉄道観光バス

■申込締切日／令和8年10月30日(金)

※ただし定員になり次第締め切らせていただきます。



貯金為替課 ☎0495-24-7700 普及保全課 ☎0495-24-7713
本庄北支店 ☎0495-24-1525 本庄南支店 ☎0495-24-1535
上里支店 ☎0495-33-0549 美里支店 ☎0495-76-3131
児玉支店 ☎0495-72-1244 神川支店 ☎0495-77-2401

編集後記

少雨のため乾燥していた昨年とは打って変わって、今年の夏は近年稀に見る長雨に見舞われました。草刈りもままならず、庭や畑の管理に苦労した方も多いのではないのでしょうか。各地での水害を目の当たりにすると、昨年と様子は真逆でもこれもまた異常気象だなど思いました。

管内でも秋冬野菜の定植作業が滞るなど、すでに農業に少なからぬ影響が出ています。水資源なくして農業は成り立ちませんが、供給が過剰となれば恵みの雨が一転して災害となる現状に、自然と付き合っていくこと、その自然の中で営まれる農業の難しさを痛感します。

一方で、厳しい環境が続く中、農家の皆さんは様々な努力を重ね、野菜を生産し、皆様のもとへ届けています。そんな頑張っている農家さんの姿と、農家さんと共に歩むJAの取り組みをお届けすることを大切な使命と肝に銘じて、これからも広報活動に動んでいきたいと思っています。

今回の広報誌「ひびきの新年号」では県内JA合同の特別企画をお届けする予定です。昨年と同様、12月は発行をお休みしますこと、ご承知おきください。

毎号イラスト等たくさんのご投稿をいただきありがとうございます。皆様にご愛読いただいていることを実感できるのは、編集担当者として非常に励みになります。今後とも広報誌「ひびきの」をよりしくお願いたします。

(かんたろ)